

臨床データコラボレーションの現状と今後

日時：2025年10月7日(火) 18:00-20:00

会場：筑波大学医学医療系 健康医科学イノベーション棟 8F 講堂

「データコラボレーション(DC)技術を用いた高尿酸血症と腎機能に関するレセプト複合データベースの形成」に関する本研究は、電子カルテの各情報を解読不可能な数値に変換して、個人情報的一切、各医療機関から持ち出さず、多施設共同での臨床研究を実現する画期的方法になると考えられます。

高尿酸血症にとどまらず、今後の様々な診療領域・疾患への応用の可能性を含めた「現状と将来展望」について議論する場として、シンポジウムを企画いたしました。皆様のご参加をお待ちしております。

18:00

開会挨拶

平松 祐司(筑波大学附属病院長)

18:05～

基調講演

多施設連携AI解析による医療データの価値創出

櫻井 鉄也(筑波大学システム情報系・人工知能科学センター)

18:35～

講演Ⅰ

多病院連携によるデータコラボレーション解析の実施状況について

今倉 暁(筑波大学システム情報系・人工知能科学センター)

18:55～

講演Ⅱ

高尿酸血症と予後 県内データコラボレーションによる集積結果(仮)

角田 亮也(筑波大学医学医療系・附属病院腎臓内科)

19:15～

講演Ⅲ

電子カルテ標準規格HL7 FHIRとデータコラボレーション —医療データ活用への展望—

讃岐 勝(筑波大学医学医療系・附属病院医療情報部)

19:35～

討論

今後の活用と展開について

座長 山縣 邦弘(筑波大学医学医療系・附属病院腎臓内科)

櫻井 鉄也(筑波大学システム情報系・人工知能科学センター)

20:00

閉会挨拶

西山 博之(筑波大学附属病院副病院長)

参加
登録



こちらのQRコードまたは下記URL からお申込み下さい。

<https://forms.gle/Ji1ktxhLLGxk74PSA>

申込締切：10月5日(日)

主催：JST COI-NEXT共創の場形成支援プログラム「つくば型デジタルバイオエコノミー社会形成の国際拠点」

後援：筑波大学附属病院

後援：公益財団いばらき腎臓財団

お問い合わせ

筑波大学 つくばデジタルバイオ国際拠点事務局

E-mail：digitalbioeco@md.tsukuba.ac.jp

URL：<https://tsukubadigitalbio.jp>



つくばデジタルバイオ
国際拠点
Tsukuba Digital-Bio International Center

